

ことのは 越ヶ谷

～蔵のある街づくりプロジェクト～



Main concept

江戸末期に建てられた蔵の曳家を行い移動し、再生した蔵と新築4邸の分譲住宅として提案する。歴史ある建物を積極的に利用し活用する仕組みをつくることで、地域の風景を未来に残していくことを目的とした。開発地には内蔵・米蔵・粕蔵があり、状態の良い内蔵を保存し、「米蔵」「粕蔵」は、構造部材などを新築4邸の内装材として再利用。新築4邸も「内蔵」のデザインを踏襲し、和のテイストでまとめ、新旧の織り成す原風景を周辺の街に広げていく発信の場となることを目指した。